

地域型認知症カフェ運営事業

マニュアル集

令和8年度版

香 南 市

目次

1. 認知症カフェとは	・・・・・・・・	P1
2. 認知症カフェの種類	・・・・・・・・	P1
3. 認知症カフェ運営事業委託とは	・・・・・・・・	P1
委託契約時の必要書類		
① 事業計画書（様式第1号）	申請①	・・・ P3
② 収支予算書（様式第2号）	申請②	・・・ P4
実績報告時の必要書類		
④ 事業日誌（様式第3号）	実績①	・・・ P5
⑤ 個別相談記録（様式第4号）	実績②	・・・ P6
⑥ 収支決算書（様式第5号）	実績③	・・・ P7
⑦ 業務完了通知書（様式第6号）	実績④	・・・ P8
⑧ 請求書（様式第7号）	実績⑤	・・・ P9
⑨ 領収書一式	実績⑥	
4. 参考資料		
・ Q & A 集		

1. 認知症カフェとは

「認知症カフェ」とは、「認知症の人とその家族、地域住民、専門職等の誰もが気軽に参加でき、集うことのできる場」です。香南市では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、居場所づくりを進めていきます。

2. 認知症カフェの種類

【基幹型認知症カフェ】

集い・交流機能や相談機能、学びの機能に加え、認知症カフェ同士の連携強化や他の社会資源とのコーディネートなどを積極的に行い、認知症支援体制の中心となって活動する。

【地域型認知症カフェ】

集い・交流機能を中心として、介護相談やピアカウンセリング、認知症の正しい知識を学ぶための学習会の開催などを行い、認知症の人やその家族の相互の繋がりを持つ場を提供するとともに、認知症の啓発にも取り組んでいく。

3. 認知症カフェ運営事業委託とは

令和6年度より、地域で認知症カフェを開催希望の団体（介護保険事業所、社会福祉法人、NPO法人など）へ、事業を委託し、活動経費の一部を助成します。

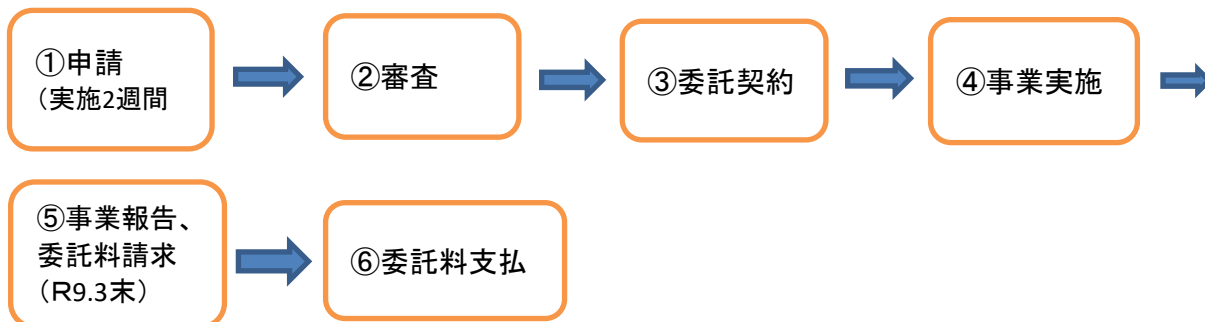
【委託対象事業内容】

- (1) 相談支援に関する事
- (2) 参加者の交流や情報交換の推進に関する事
- (3) 地域住民への認知症の正しい知識の啓発に関する事
- (4) 認知症の人とその家族の一体的プログラムに関する事
- (5) その他市長が必要と判断した内容を行う事

【委託金額・対象経費】

委託料	事業対象経費
(委託料の考え方) 開催1回につき 15,000円(上限) × 実施回数 ※年間 180,000円を上限とする	人件費 報償費 需用費 旅費 役務費 使用料及び貸借料

【委託の流れ】



4. 必要書類と記載例

委託流れ	関係書類	
申請	事業計画書（様式第1号）	申請①
	収支予算書（様式第2号）	申請②
委託契約	香南市と事業所の契約締結（様式は香南市にて準備）	
事業実施	事業日誌（様式第3号）	実績①
	必要時、個別相談記録（様式第4号）	実績②
事業報告	収支決算書（様式第5号）	実績③
	業務完了通知書（様式第6号）	実績④
	請求書（様式第7号）	実績⑤
	領収書一式	実績⑥

※申請時には、申請①～申請②の書類を提出

※実績報告時には、実績①～実績⑥の書類を提出（事業終了もしくはR9.3末のどちらか早い方）

令和 年度 香南市地域型認知症カフェ運営事業計画書

事業名	こうなんカフェ		
事業目的	認知症になっても住み慣れた地域で安心して尊厳のある生活を継続することができ、また、認知症の人の家族の介護負担の軽減を図るため、認知症の人とその家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集うことのできる場を作る。		
事業目標	<p>○延べ参加人数：50人を目標とする。（平均参加者 10人/回）</p> <p>○認知症に対する正しい知識を持ってもらう</p> <p>○当事者、家族が交流でき、新たな活動に取り組むことができる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 認知症カフェがどんなカフェになったらよいか、イメージをしながら、具体的な目標の設定をお願いします。 </div>		
事業内容	回数	開催日程	内容
	1	7月6日（土）	認知症ミニ講座、茶話会、レク
	2	9月7日（土）	茶話会、レク
	3	10月5日（土）	交流会（のいち動物公園へ外出）
	4	12月7日（土）	クリスマス会（リース作り）、コグニサイズ
	5	1月4日（土）	新年会（折り紙作品作り）、書初め
	6	3月1日（土）	今年度の振り返り、来年度の計画
	【自由記載】	<ul style="list-style-type: none"> ・デイ〇〇〇とデイ△△△で共同で開催する。 ・コグニサイズ講師：〇〇〇氏 ・飲み物は希望があれば提供。ただし参加者から100円徴収。余ったお金は次回以降のコーヒー代として、事業所にて管理。事前に参加者には説明をする。 ・9月7日（土）はデイ△△△で実施。 ・荒天時は注意報レベルで中止とする。 ・連絡先等の個人情報は、紙ファイルにして事業所の事務所にて保管。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ●実施日や内容については案の状態に記載して構いません。 ●実施途中で内容を変更しても構いませんが、委託料の変更がないように調整をお願いします。 ●自由記載欄はスケジュールの注意点や配慮しておくべき点等について記載をお願いします。 ●詳細を個別にお問い合わせする場合がありますので、ご了承ください。 </div>	
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数（実人数、延べ人数） ・年度末アンケート（認知症の理解、満足度、介護負担の軽減など） 		

事業目標が達成できたかどうかを評価する手段(方法)を記載してください。

令和 年度 香南市地域型認知症カフェ運営事業収支予算書

住所 香南市野市町西野1番地
 社会福祉法人 のいち
 デイサービス ○○○
 氏名 香南 太郎

詳細についてはQ&A集
 をご参照ください。

収入 (単位：円)

項目	金額	説明
市委託料	78,000	15,000円×5回、3,000円×1回
		1回あたり上限15,000円×実施予定回数
合計	78,000	

支出 (単位：円)

項目	金額	説明
人件費	27,090	1回3,870円×1名×5回、1回3,870円×1名×2回
報償費	10,000	コグニサイズ講師 (10,000円×1回)
	3,000	ボランティア謝金 (1回500円×2名×3回)
需用費	5,700	資料のコピー代、インク代
	3,800	光熱水費 (デイ○○○と按分) 50,000円/月÷25日 (デイ+カフェ開所日) ×1日 (カフェ開所日) 45,000円/月÷25日 (デイ+カフェ開所日) ×1日 (カフェ開所日)
	2,000	教材費 (脳トレクロスワード) 400円×5冊
	4,500	材料費 (折り紙作品作り) 450円×10人
	6,750	材料費 (クリスマスリース作り) 450円×15人
	6,160	消耗品費 (文房具、紙コップ等)
旅費	3,000	外出時交通費 (10/5 のいち動物公園への外出) 市バス代往復200円×15人
役務費	3,000	レクリエーション保険代 (1回30円×延人数100人)
	2,000	郵送料 (200円×10通)
賃借料	1,000	公民館賃借 1回1,000円 × 1回分
合計	78,000	

令和 年度 香南市地域型認知症カフェ運営事業日誌

日付	令和8年7月6日 (土)	時間	10:00~12:00
参加人数	15名 (男性 5人、女性 10人)		
参加職員名	香南 花子		
実施会場	デイ○○○ 大フロア		
実施メニュー	<input checked="" type="checkbox"/> カフェ <input type="checkbox"/> 体操、 <input type="checkbox"/> 口腔体操 <input type="checkbox"/> レクリエーション <input checked="" type="checkbox"/> 認知症等に関する講座 <input type="checkbox"/> 個別相談 (詳細については様式第4号へ記載) 件数： 概要： 対応職員： <input type="checkbox"/> その他 (
参加職員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・講話はみなさんメモを取りながら聞いてくれた。 ・意見交換は、最初は意見が出なかったので、職員がフォローを入れ、参加者全員が発言できるような工夫が必要であった。 ・家族だけでなく、近所の方であっても気がけていこうといった意見が出ており、地域づくりにも繋がる話ができ 		
特記事項			

実施内容の該当する項目に
チェックを入れてください。

実施した内容の詳細、参加者の様子や
反応を記載してください(箇条書きで構い
ません。)

【参加者の状況等】

- ・職員が講師役となり、認知症の症状や早期発見、早期治療の重要性、地域で見守ることの大切さなどについて講話。
- ・講話後には、疑問に思ったことや自分たちできること、どんな支援やサービスがあれば安心して生活できるかなどについて、意見交換を行う。
- ・意見交換で出てきた意見
 - 困り切ったからの相談ではなく、少し様子が気になるなと思ったら行動する。
 - 家族だけでなく、近所同士でも認知症の相談や話ができるよう正しい知識をもっておく。
 - 近所の方とは普段から声をかけあうような関係をつくっておく。(ゴミ出しや回覧板を持っていく時に世間話をする等)

実施内容の良かった点や改善点等、運営側としての記録を記載してください。箇条書きで構いません。

令和 年度 香南市地域型認知症カフェ運営事業収支決算書

住所 香南市野市町西野1番地

社会福祉法人 のいち

デイサービス〇〇〇

氏名 香南 太郎

詳細についてはQ&A集
をご参照ください。

収入

(単位：円)

項目	金額	説明
市委託料	78,000	15,000円×5回分、3,000円×1回分
参加者より集金	7,500	12/7 クリスマスリース代個人負担:300円×10人 1/4 折り紙作品代個人負担:300円×15人
合計	85,500	作品作り等で自己負担を徴収した場合は、 日付、単価、徴収人数を記載してください。

支出

(単位：円)

項目	金額	説明
人件費	27,090	1回3,870円×1名×5回、1回3,870円×1名×2回
報償費	10,000	コグニサイズ講師謝金(10,000円×1回)
	3,000	ボランティア謝金500円×1名×6回
需用費	2,310	チラシ・資料のコピー代・インク代
	3,800	光熱水費(デイ〇〇〇と按分) 50,000円/月÷25日(デイ+カフェ開所日)×1日(カ フェ開所日) 45,000円/月÷25日(デイ+カフェ開所日)×1日(カ フェ開所日)
	400	教材費(クロスワード) 400円×1冊
	11,000	材料費(12/7 クリスマスリース作り) 1,100円×10人 ※個人負担あり(収入の部参照)
	16,500	材料費(1/4 折り紙作品作り) 1,100円×15人 ※個人負担あり(収入の部参照)
	3,200	消耗品(紙コップ、紙皿、ガムテープ)
旅費	2,200	外出時交通費(10/5 のいち動物公園への外出) 市バス代往復200円×11人
役務費	3,000	レクリエーション保険代(1回30円×延100人)
	2,000	郵送料(200円×10通)
賃借料	1,000	公民館賃借 1回1,000円×1回分
合計	85,500	

年 月 日

香南市長 様

年度末日もしくは、書類提出日の
どちらか早い方をご記入ください。

(受託者) 住所 香南市野市町西野1番地
社会福祉法人 のいち
デイサービス ○○○
氏名 香南 太郎

業 務 完 了 通 知 書

下記のとおり業務が完了したので通知します。

記

カフェの名称ではないのでご注意ください

業 務 名	地域型認知症カフェ運営事業委託業務
契約期間	自 令和8年〇月〇日 至 令和9年△月△日
請負代金額	¥78,000
契約年月日	令和8年〇月〇日
完了年月日	令和9年△月△日

市からの委託料の額を記載

年度末日もしくは、業務が完了した日の
どちらか早い方をご記入ください。

請 求 書

香南市長 様

●年 ●月 ●日

請求書発行日をご記入ください。

住所 香南市野市町西野1番地
社会福祉法人 のいち
デイサービス〇〇〇
氏名 香南 太郎

(担当者) 香南 花子

(電話) 0887-11-0000

香南市地域型認知症カフェ運営事業委託仕様書に基づき、事業委託料を請求します。

1. 請求金額 金 78,000 円

市からの委託料＝請求金額となるようご記入ください。